

機関名: (地独)青森県産業技術センター水産総合研究所

水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成24年4月～6月 特になし	特になし	●陸奥湾内におけるホタテガイ養殖業において、付着生物(ハイドロゾア、ユウレイボヤ、群体ボヤ)の大量付着と、低水温の影響により、ホタテガイの成長不良が問題化している。	特になし

機関名: 秋田県水産振興センター

水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成24年4月～6月 特になし	●4月3～4日に「爆弾低気圧」が通過し、最大有義波高11.1m(秋田港)と過去最高を記録した。 ●秋田県南部から秋田県中央海域の底びき網漁場にスナイトマキが大量に出現し、操業に支障が出た。	特になし	●漁船の滅失または破損 111件 ●定置網等の漁具の流失・破損 162件 ●その他漁港施設八景道埋用施設を合わせて約17億円の被害があった。

山形県水産試験場

水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成24年4月～6月 特になし	●大雪による河川水の増加や4月3～4日の爆弾低気圧の通過等により、沖合漁場を中心に大量の泥状物質が堆積し、底びき網漁業の操業に大きな支障をきたし、その漁獲量が半減した。	特になし	特になし

機関名: 新潟県水産海洋研究所

水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成24年4月～6月 特になし	●新潟漁協西蒲支所管内の漁場で大津津分水の雪解け水により大量の泥が流出し、沿岸域で例年より広範囲で操業ができなくなる。 ●西蒲支所の水揚げ金額は4月が前年比33%、4から6月計での前年比78%と大幅に減少した。 ●下越地区で網にクラゲのようなヌメリのある泥が付着するようになる。 ●越路丸の観測時採取のサンプルでは、大型の珪藻類やサルバ類の発生を確認した。	特になし	特になし

機関名: 富山県農林水産総合技術センター水産研究所

水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成24年4月～6月 特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: 石川県水産総合センター

水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成24年4月～6月 ●5月から6月中旬までに、県外浦海域主体にトビウオ類が192トンの漁獲があり、過去10年間で最も多い漁獲となった。	特になし	特になし	特になし

機関名: 福井県水産試験場

水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成24年4月～6月 ●スルメイカの5月の一本つり漁獲量は44,902kgで過去10年平均の約19%。若狭湾での漁場形成が早く終漁。	特になし	特になし	特になし

機関名: 京都府農林水産技術センター海洋センター

水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成24年4月～6月 特になし	●4月中旬から6月に府内沿岸定置網に、ミズクラゲ、アカクラゲ等の比較的多い入網が認められ、操業に支障をきたす例も報告された。	●5～6月の育成トリガイの出荷時期に、これまでにない時期での斃死が確認された。	特になし

機関名: 兵庫県農林水産技術センター但馬水産技術センター

水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成24年4月～6月 特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: 鳥取県水産試験場

水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成24年4月～6月 【境港まき網】 ●マイワシは、4月に、中羽(体長17cm程度)が約11千トンと多く水揚げされた(10千トンを超えるのは平成23年5月の約13千トン以来)。 ●クロマグロは、6月2日に初水揚げ。6月上旬に北部日本海に漁場形成がほとんどなく、6月の水揚げは、225トン(前年6月980トン)。	特になし	特になし	特になし

機関名: 鳥取県栽培漁業センター

水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成24年4月～6月 ●昨年の稚魚発生の不調により、ナガレメイタガレイが不漁(しかも単価が安い)	●昨年のクロロフィルa量と比べて、今年は0.2～0.3μg/L程度低く推移(しかし、7月に入り、クロロフィルの急上昇が見られた)	特になし	特になし

機関名: 鳥根県水産技術センター

水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成24年4月～6月 ●(4月)県東部の中型まき網のマイワシ漁獲量は、平年の10倍であった。	特になし	特になし	特になし

機関名: 山口県水産研究センター

水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成24年4月～6月 特になし	特になし	特になし	特になし